

あおぞら銀行グループ環境方針

1. 基本的な考え方

我々の経済・社会は、自然や生態系から様々な便益を享受することで成り立っています。したがって、環境問題は地球規模の重大な課題であると認識しています。

あおぞら銀行グループは、環境関連法令・諸規則等を遵守し、事業者として環境負荷の低減に取り組むとともに、事業活動を通じて、様々な環境課題への関心向上、課題解決の取り組み支援など、社会のサステナブルな発展に積極的に貢献します。

2. 環境方針の位置づけ

あおぞら銀行グループは、環境への取り組みを経営上の重要な課題と認識しています。「あおぞら銀行グループ環境方針」は、経営理念に沿って定め、あおぞら銀行グループに属するすべての役職員が遵守を求められる「倫理・行動基準」のもとで、環境への取り組み方針を定めるものです。

3. 事業活動を通じた環境課題解決への取り組み

環境課題の解決に貢献できる商品・サービスの提供を通じて、お客さまの環境課題への関心を高め、また、投融資先の低炭素・脱炭素社会への移行など環境課題への対応をご支援します。投融資先の企業活動が環境に対し負の影響を及ぼす可能性を認識し、投融資先との対話を通じて改善に努めるとともに、改善のみられない場合は与信の制限・禁止等を行うことで、環境に負の影響を与えるリスクの低減を図る旨、「環境・社会に配慮した投融資方針」等に定めています。

4. 事業者としての環境負荷の低減

事業者として、省資源、省エネルギー、廃棄物の削減、グリーン調達などの取り組みを行います。また、システム、ファシリティを含む業務に必要な物品・サービスの購入や業務委託等に関するサプライヤーの企業活動が環境に与える負の影響に関心を持ち、サプライヤーとのコミュニケーションを通じて、環境負荷低減を実践していく旨、「あおぞら銀行グループ外部調達方針」に定めています。

5. ステークホルダー・エンゲージメント

事業活動に関わる多様なステークホルダーと対話し、環境保全活動の推進を図ります。

6. 情報開示

環境に関する取り組みを積極的に情報開示し、社会からの信頼向上に努めます。